日本史授業プリント原始３(003) 弥生時代

３年　　組　　番　　.

[　　月　　日]

弥生文化の成立　1紀元前４世紀頃(通説)、大陸から新しい文化が伝わる

2前期(～紀元前２世紀)、3中期(～紀元後１世紀)、4後期(～３世紀)の３期に分ける

※放射性炭素年代測定により、弥生時代の開始を紀元前１０世紀とする説が出されて論争中

(縄文時代の始まりも１万６５００年前頃という説あり)

(A)水稲耕作の伝来　…5長江下流から山東半島・朝鮮南部経由で北九州へ、という説が有力

※イネにはジャポニカ種(短粒　日本)とインディカ種(長粒　インド・東南アジア) がある

・6湿田　(低湿地：生産性低い：前期)から7乾田　(水を引く：生産性高い：後期)へ

・8直播(籾を直接まく) または9田植え(苗を苗代で育ててから田へ移す)

・収穫は10穂首刈り　が一般的←11石包丁　(半円形の石器)で

・12農具は木製　<例>耕す…13木鍬(くわ)・14木鋤(すき)　脱穀…15竪杵・16木臼(うす)

湿地作業…17大足・18田下駄・19田舟・えぶり

・工具は20磨製石斧から21鉄製工具(斧・刀子(とうす)・鉋(やりがんな))へ変化

…農具を作る　…扁平(へんぺい)片刃石斧、柱状(ちゅうじょう)片刃石斧、太型蛤刃(はまぐりは)石斧

・弥生時代後期には22鉄製農具が広まり始める。<例> 鍬・鋤の23刃先→乾田の増加

(B) 金属器の伝来…日本は24鉄　器・25青銅　器(銅と錫の合金)がほぼ同時に伝わる

鉄　器　実用　<例> 武器・工具・農具　ただし貴重品→26石器も併用(金石併用)

青銅器　輸入→国産へ　27大型化・28祭器化が進む。分布に地域性。

<例> 29銅剣　…幅の広いもの(平形)は瀬戸内中心　中細形は出雲(島根)地方中心

30銅鉾　(矛　)・31銅戈　…九州北部中心

32銅鐸　…主に近畿～東海　朝鮮の銅鈴から発達　ほかに33銅鏡、銅鏃(実戦用)

ただし、近年の発見で分布の見直しが必要？

34荒神谷(こうじんだに)遺跡[島根]…1984年、銅剣358本・銅鐸6本・銅鉾16本が出土

35加茂岩倉(いわくら)遺跡[島根] …1996年、銅鐸39個が出土

(C) 36弥生　土器…最初に発見された東京都文京区の37弥生町から命名

・800～1,000℃の高温で焼く→赤褐色、薄手で丈夫　縄目などの派手な文様は少ない

・38壺(貯蔵)、39甕　(煮炊き)、40鉢(はち)・41高坏(杯)(たかつき)(盛る)、42甑(こしき)(蒸す)など用途で分化

☆43弥生文化は(現在の)日本全体に普及していない

南西諸島(沖縄など)：44貝塚文化…農耕を行わない　貝類などの採集　南島文化とも

北海道：45続縄文文化…鉄器を使うが農耕を行わない　サケ・マスなど

→46擦文(さつもん)文化 (７世紀以降) …47擦文土器(表面を木でこする)を使用　一部農耕も

生活と社会

住居 48竪穴住居中心　49集落は低地へ　穀物の保存は50高床倉庫や貯蔵穴に

埋葬 51伸展葬(手足を伸ばしたまま葬る)が一般的に

- 53甕棺墓…遺体を甕に埋葬（２つ合わせたものが合口甕棺）
- 53支石墓…墓の上に大石を置く　54朝鮮半島の影響

} 55北九州中心に分布

- 56方形周溝墓…低い墳丘の周囲に方形の溝　<例> 宇津木遺跡[東京]、瓜生堂遺跡[大阪]
- 57墳丘墓…盛土をした大きな墓　弥生中期以降

<例> 58楯築墳丘墓[岡山](直径40mの円形墳丘の両側に突出部)、

59四隅突出型墳丘墓(妻木晩田遺跡[鳥取]、西谷３号墳[島根])

他に、方形台状墓、土壙墓、木棺墓、壷棺墓、箱式石棺墓など

その他 60機織の開始…織機や紡錘車(糸によりをかける)などが出土

社会の変化

農耕の開始→ ①貧富の差が生じる　②治水など共同作業が必要

→身分(階級)の成立　…墓の規模や副葬品に差異　農耕祭祀を行う

→61小国(クニ)の分立と対立…戦争の始まり

☆62環濠集落(九州～関東　周囲に大規模な濠)

<例>63唐古・鍵遺跡[奈良]…大量の木製農具が出土。線刻土器に楼閣の絵

64吉野ヶ里遺跡[佐賀]…最大級　２重の環濠　物見やぐら(望楼)跡など。

65纒向遺跡[奈良]…東海地方や山陰地方などの土器も出土　66纒向石塚(墳丘墓)

67池上曽根遺跡[大阪：大型建物跡や方形周溝墓]、大塚遺跡[神奈川：すぐ近くに方形周溝墓群]

☆68高地性集落(瀬戸内～近畿の山頂・丘陵上)　<例> 紫雲出山遺跡[香川]

☆人骨に戦争の跡　<例>土井ヶ浜遺跡[山口]…全身に矢を受けた骨

その他の主な遺跡

69板付遺跡 [福岡]・70菜畑遺跡[佐賀]…縄文～弥生への転換期

71登呂遺跡[静岡]…戦後初の科学的発掘。水田跡など。

72砂沢遺跡[青森]…東日本最古の水田跡(弥生前期)　ほかに73垂柳遺跡[青森](中期)

74須玖岡本遺跡[福岡]…多数の甕棺や支石墓が出土

75田能遺跡[兵庫]…大型木棺墓など２０基の墓

山木遺跡[静岡]…大量の木製農具

正誤問題練習　<センター2001年本試験より>

X．弥生時代の主要な武器としては銅剣・銅矛・銅鐸などが使われた。

Y．弥生時代には西日本を中心に稲作が広まったが，それが本州北端まで伝わったのは古墳時代である。

日本史授業プリント原始３(003) 弥生時代

組　　番　　.

[　　月　　日]

弥生文化の成立　1紀元前４世紀頃(通説)、大陸から新しい文化が伝わる

2前期(～紀元前２世紀)、3中期(～紀元後１世紀)、4後期(～３世紀)の３期に分ける

※放射性炭素年代測定により、弥生時代の開始を紀元前１０世紀とする説が出されて論争中

(縄文時代の始まりも１万６５００年前頃という説あり)

(A)水稲耕作の伝来　…5長江下流から山東半島・朝鮮南部経由で北九州へ、という説が有力

※イネにはジャポニカ種(短粒　日本)とインディカ種(長粒　インド・東南アジア) がある

・6＿＿＿＿(前期：低湿地→生産性低い)から7＿＿＿＿(半乾田：後期：水を引く→生産性高い)へ

・8直播(籾を直接まく) または9田植え(苗を苗代で育ててから田へ移す)

・収穫は10＿＿＿＿＿＿＿＿が一般的←11＿＿＿＿＿(半円形の石器)で

・12農具は木製　<例>耕す…13木鍬(くわ)・14木鋤(すき)　脱穀…15竪杵・16木臼(うす)

湿地作業…17大足・18田下駄・19田舟・えぶり

・工具は20磨製石斧から21鉄製工具(斧・刀子(とうす)・鉋(やりがんな))へ変化

…農具を作る　…扁平(へんぺい)片刃石斧、柱状(ちゅうじょう)片刃石斧、太型蛤刃(はまぐりは)石斧

・弥生時代後期には22鉄製農具が広まり始める。<例> 鍬・鋤の23刃先→乾田(半乾田)の増加

(B) 金属器の伝来…日本は24＿＿＿器・25＿＿＿＿器(銅と錫の合金)がほぼ同時に伝わる

鉄　器　実用　<例> 武器・工具・農具　ただし貴重品→26石器も併用(金石併用)

青銅器　輸入→国産へ　27大型化・28祭器化が進む。分布に地域性。

<例> 29銅＿＿…幅の広いもの(平形)は瀬戸内中心　中細形は出雲(島根)地方中心

30銅　(　　)・31銅＿＿…九州北部中心

32銅＿＿…主に近畿～東海　朝鮮の銅鈴から発達　　ほかに33銅鏡、銅鏃(実戦用)

ただし、近年の発見で分布の見直しが必要？

34荒神谷(こうじんだに)遺跡[島根]…1984年、銅剣358本・銅鐸6本・銅鉾16本が出土

35加茂岩倉(いわくら)遺跡[島根] …1996年、銅鐸39個が出土

(C) 36＿＿＿＿土器…最初に発見された東京都文京区の37弥生町から命名

・800～1,000℃の高温で焼く→赤褐色、薄手で丈夫　縄目などの派手な文様は少ない

・38壺(貯蔵)、39＿＿(煮炊き)、40鉢(はち)・41高坏(杯)(たかつき)(盛る)、42甑(こしき)(蒸す)など用途で分化

☆43弥生文化は(現在の)日本全体に普及していない

南西諸島(沖縄など)：44貝塚文化が継続…農耕を行わない　貝類などの採集　南島文化とも

北海道：45続縄文文化…鉄器を使うが農耕を行わない　　サケ・マスなど

→46擦文(さつもん)文化 (７～１３世紀) …47擦文土器(表面を木でこする)を使用　一部農耕も

生活と社会

住居 48竪穴住居中心　49集落は低地へ　穀物の保存は50＿＿＿＿＿倉庫や貯蔵穴に

埋葬 51＿＿＿＿＿＿(手足を伸ばしたまま葬る)が一般的に

・52甕棺墓…遺体を甕に埋葬（２つ合わせたものが合口(あわせぐち)甕棺）
・53＿＿＿＿＿墓…墓の上に大石を置く　54朝鮮半島の影響
} 55北九州中心に分布

・56＿＿＿＿＿＿＿＿＿墓…低い墳丘の周囲に方形の溝　<例> 宇津木遺跡[東京]、瓜生堂遺跡[大阪]

・57墳丘墓…盛土をした大きな墓　弥生中期以降

<例> 58＿＿＿＿＿墳丘墓[岡山](直径40mの円形墳丘の両側に突出部)、

59＿＿＿＿＿＿＿＿＿墳丘墓(妻木晩田(むきばんだ)遺跡[鳥取]、西谷３号墳[島根])

他に、方形台状墓、土壙墓、木棺墓、壷棺墓、箱式石棺墓など

その他 60機織(はたおり)の開始…織機や紡錘車(ぼうすいしゃ)(糸によりをかける)などが出土

社会の変化

農耕の開始→ ①貧富の差が明確に　　②治水など共同作業が必要

→身分(階級)の成立　…墓の規模や副葬品に差異　農耕祭祀を行う

→61小国(クニ)の分立と対立…戦争の始まり

☆62＿＿＿＿＿集落(九州～関東　周囲に大規模な濠)

<例>63唐古・鍵(かぎ)遺跡[奈良]…大量の木製農具が出土。線刻土器に楼閣の絵

64＿＿＿＿＿＿＿遺跡[佐賀]…最大級　２重の環濠　物見やぐら(望楼)跡など。

65纒向(まきむく)遺跡[奈良]…東海地方や山陰地方などの土器も出土　66纒向石塚(墳丘墓)

67池上曽根(いけがみそね)遺跡[大阪：大型建物跡や方形周溝墓]、大塚遺跡[神奈川：すぐ近くに方形周溝墓群]

☆68＿＿＿＿＿集落(瀬戸内～近畿の山頂・丘陵上)　<例> 紫雲出山(しうでやま)遺跡[香川]

☆人骨に戦争の跡　<例>土井ヶ浜遺跡[山口：全身に矢を受けた骨]　青谷上寺地(あおやかみじち)遺跡

その他の主な遺跡

69板付遺跡 [福岡]・ 70菜畑遺跡[佐賀]…縄文～弥生への転換期

71＿＿＿＿＿遺跡[静岡]…戦後初の科学的発掘。水田跡など。

72砂沢遺跡[青森]…東日本最古の水田跡(弥生前期)　ほかに73垂柳遺跡[青森](中期)

74須玖(すぐ)岡本遺跡[福岡]…多数の甕棺や支石墓が出土

75田能(たの)遺跡[兵庫]…大型木棺墓など２０基の墓

山木遺跡[静岡]…大量の木製農具

正誤問題練習　<センター2001年本試験より>

X．弥生時代の主要な武器としては銅剣・銅矛・銅鐸などが使われた。

Y．弥生時代には西日本を中心に稲作が広まったが，それが本州北端まで伝わったのは古墳時代である。